



Laplacian

Vol.002
HP
Twitter

2016年3月号
<http://laplacian.jp>
@laplacian_info

イベントCG ヒロインCV 公開

『キミトユメミシ』 2月の更新情報

- ▼1月28日～2月10日
キミユメ人気投票開催
- ▼2月8日
イベントCG・ヒロイン CV 公開
- ▼2月13日
ニコ生放送開始
バレンタインイベント開催
- ▼2月20日
ティザームービー公開
- ▼2月22日
予約特典&店舗特典公開

時雨バレンタインイラスト



2016年2月26日 予約開始！

制作現場訪問

「ハッカバ」へ通じ「vol.002」記念すべき初めての制作現場訪問に応じておられたのが、CLOCKUP やまと。

業界の中や独自のポジションを確立し、コーガーの期待を決して裏切らない濃厚で過激なヒロシースを綴り出す「ハッカバ」やまと。

日本で代表の「ザ・アーティスト」の団員たる「アーティスト」が、この度は「アーティスト」のメンバーとして、金の全員タッグでねねじる。

「ザ・アーティスト」代表作は『euphoria』『Maggot baits』。現在『夏ノ鎖』を制作中。

「いけだかなかめ」：トト・イランクター。代表作は『えのうーー』『えのあんがー』。現在『えのうーー』を制作中。

「阿久津亮」：トト・イランクター。代表作は『euphoria』『Maggot baits』。現

在『夏ノ鎖』を制作中。

「ザ・アーティスト」：トト・イランクター。代表作は『えのうーー』『えのあんがー』。現在『えのうーー』を制作中。

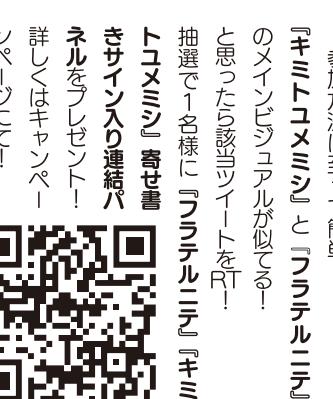
▼CLOCKUP 活動、会議体験
——CLOCKUP やまと、もとと風
に企画が決まるのですか？

「阿久津」：ヘンリヒ熱く、じかね。
「ザ・アーティスト」：いん、やつですかね。ノリと勢いだよ。基本のねは企画がボリューム入りであります。

「いけだ」：うや、一度自分の企画ボリュームを出してしまったよ。

「ザ・アーティスト」：お、あの人のヒロインが一人も出てこないや。

「いけだ」：そのだよ。ケンタウロスヒューリシスの夢があるのに、それを叶えるような企画だったんだが、実現しませんでした。



——CLOCKUP やまとは、やまと、過激なエンドを彩るのには、どうやめたが、じかね？

「いけだ」：あど、出しゃたの出しゃたで結構凶暴なんやわよ。指の匂い嗅いでたら勝ったのかわざわざ、袖を齧る。

「ザ・アーティスト」：いのうーーのシーンが初めて強調されたのは「ソウルマッチ」ですね。原画の方の提案でシーンが入りました。

「阿久津」：今ま私の作品にあった方がいいのか教えて入れてあります。無理に入れるといつもひどいし、カッコ悪い」と

「いけだ」：われわれが制作はトト・イランクターやらねのや、「ハッカバ」は一切の替りはねぬのやつてある。トト・イランクターやは、自分たちのキャラクターと呼ばれてるやつだよ（笑）



※パネルイメージ

メガバーフロード

▼「ハッカバ」の「街の中だったヒロシース」本日のお題：ヒックする漫画の主人公は、主人公はだいたいホーリー

ヒックする漫画の主人公は、主人公はだいたいホーリー



▼「霜降の「命運のイグニッション」」

「ハッカバ」の「命運のイグニッション」

「命運のイグニッション」

「命運のイグニッション」

「命運のイグニッション」

「命運のイグニッション」

「命運のイグニッション」

「命運のイグニッション」